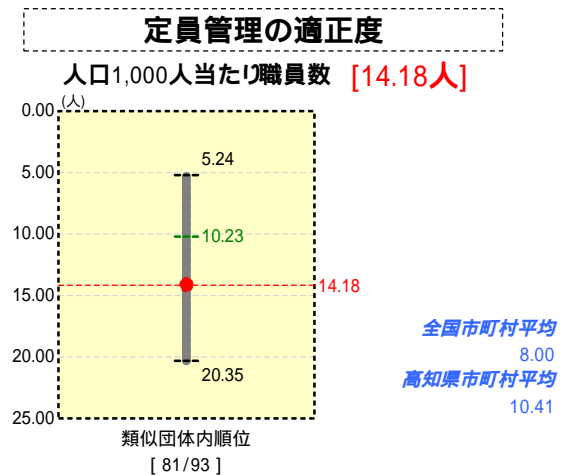
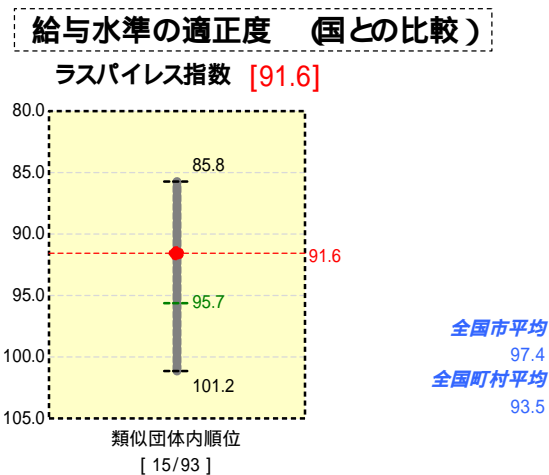
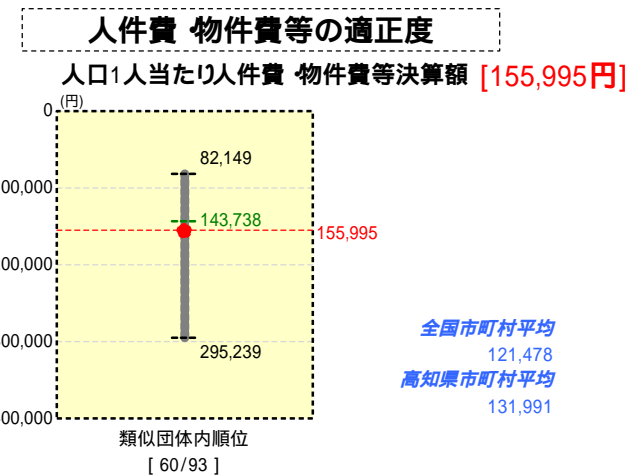
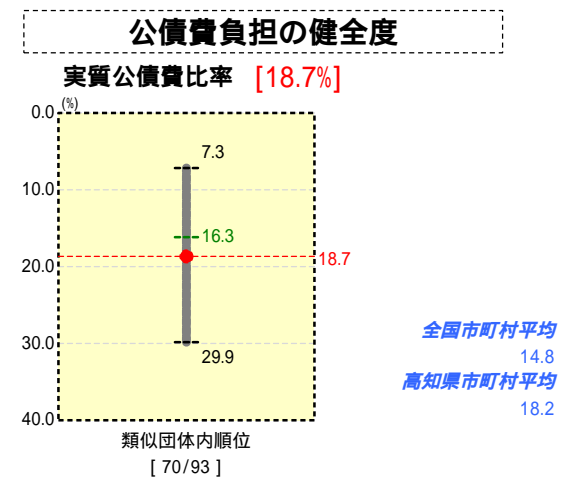
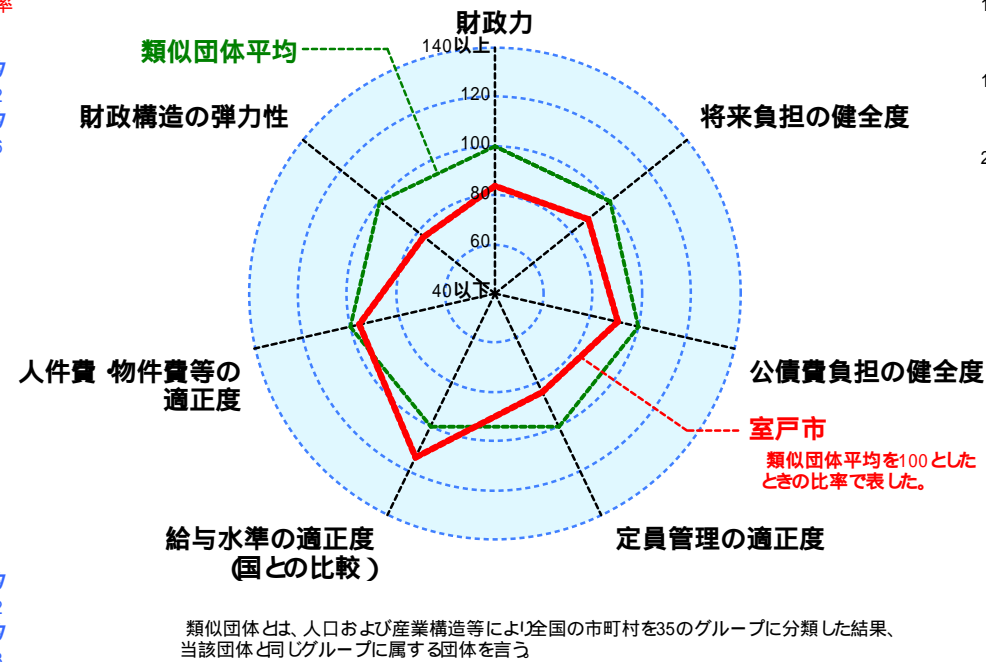
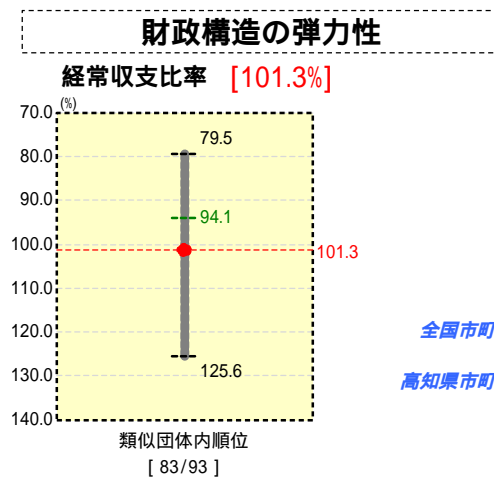
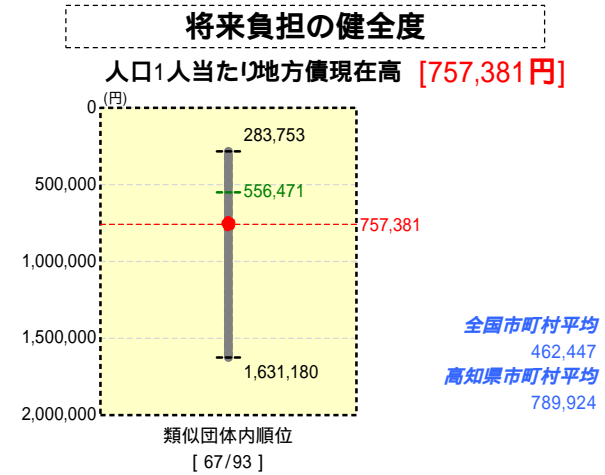
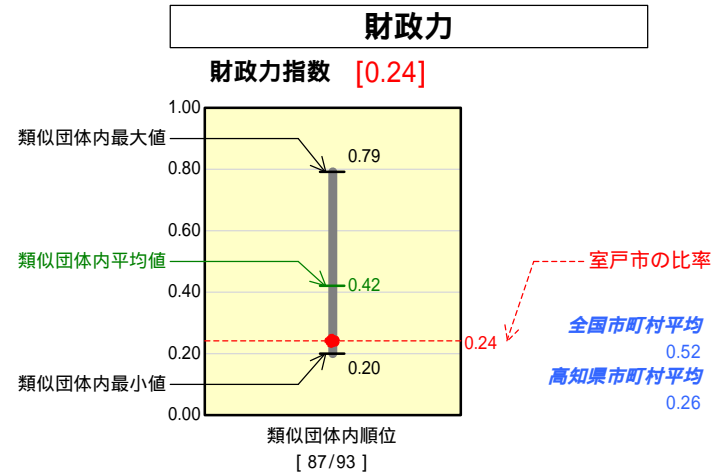


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

高知県 室戸市

人口	18,546	人(H18.3.31現在)
面積	248.25	km ²
歳入総額	11,270,184	千円
歳出総額	11,147,008	千円
実質収支	10,551	千円



分析欄

財政力指数 遠洋漁業をはじめとする水産業の低迷等による市税収入(歳入構成比:11.0%)の伸び悩みにより類似団体平均を大きく下回る0.24前後で推移しており、今後も大きな改善は見込めない状況にある。

経常収支比率 市税収入をはじめとする自主財源に乏しいうえ、近年の普通交付税、臨時財政対策債などの減に対し、義務的経費である人件費、扶助費等の割合が高いため、高い水準で推移している。室戸市財政健全化計画」に基づき、退職者不補充等による人件費の削減、物件費等の節減、公共事業の見直し等による新規発行債の抑制等により、改善を図っていく。

実質公債費比率 基幹産業である農林水産業の基盤整備、市政課題である地域改善対策事業、公営住宅建設事業などに積極的に取り組んできた結果、地方債残高の累積を招いている。「公債費負担適正化計画」に基づき、公共工事の見直し等による新規発行債の抑制などにより、適正化を図っていく。

ラスパイレース指数 室戸市財政健全化計画に基づき、一般職5%カット、特殊勤務手当等の削減を前年度に引き続き実施。また、給与構造改革等の制度改革を国に準拠して完全実施しており、類似団体平均値を下回っている。

人口1,000人当たり職員数 隣接する東洋町が消防業務を単独でおこなえないため、13名の消防職員を本市職員として、任用している特殊事情がある。(費用は負担金で受入)定数管理の適正に向けては、退職不補充や組織改革等により、過去5年間で、40名の削減に取り組んできた。今後財政健全化計画の目標として、平成22年度に250人体制とする。(平成19年4月1日現在 275名 25名)